平成26年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年５月14日

上場会社名　　扶桑化学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4368　　ＵＲＬ　http://www.fusokk.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）赤澤 良太
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　　（氏名）武川 隆彦　　ＴＥＬ　06-6203-4773

定時株主総会開催予定日　平成26年６月20日　　配当支払開始予定日　平成26年６月23日
有価証券報告書提出予定日　平成26年６月23日
決算補足説明資料作成の有無：　無
決算説明会開催の有無　　：　有　　（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期の連結業績（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（１）連結経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期	29,327	7.2	3,539	9.8	3,586	11.0	2,258	18.6
25年３月期	27,355	△3.2	3,223	△17.5	3,231	△15.5	1,903	△24.1

（注）包括利益　26年３月期　2,982百万円（3.7%）　25年３月期　2,875百万円（8.9%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年３月期	358.44	―	9.1	10.6	12.1
25年３月期	302.11	―	8.6	9.6	11.8

（参考）持分法投資損益　26年３月期　－百万円　25年３月期　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期	33,854	26,152	77.2	4,149.88
25年３月期	33,783	23,404	69.2	3,707.58

（参考）自己資本　26年３月期　26,148百万円　25年３月期　23,361百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年３月期	3,573	△2,024	△3,047	3,242
25年３月期	4,266	△322	△3,637	4,606

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年３月期	―	15.00	―	15.00	30.00	189	9.9	0.9
26年３月期	―	15.00	―	20.00	35.00	220	9.8	0.9
27年３月期（予想）	―	20.00	―	20.00	40.00		11.0	

３．平成27年３月期の連結業績予想（平成26年４月１日～平成27年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	14,400	0.6	1,850	29.4	1,850	28.1	1,100	32.8	174.58
通期	29,500	0.6	3,700	4.5	3,700	3.2	2,300	1.8	365.02

※　注記事項

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：　有
②　①以外の会計方針の変更　　：　無
③　会計上の見積りの変更　　：　無
④　修正再表示　　：　無

（注）詳細は、添付資料Ｐ．13「４．連結財務諸表（５）財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期	6,302,200株	25年３月期	6,302,200株
②　期末自己株式数	26年３月期	1,224株	25年３月期	1,154株
③　期中平均株式数	26年３月期	6,301,020株	25年３月期	6,301,099株

（参考）個別業績の概要

１．平成26年３月期の個別業績（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期	21,712	7.2	2,365	3.2	3,062	20.2	2,165	32.3
25年３月期	20,251	△3.9	2,291	△18.9	2,548	△13.1	1,636	25.0

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期	343.71	－
25年３月期	259.76	－

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期	28,857	21,407	74.2	3,397.55
25年３月期	28,904	19,366	67.0	3,073.49

（参考）自己資本　　26年３月期　　21,114百万円　　25年３月期　　19,137百万円

※　監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、連結財務諸表に対する監査手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料Ｐ．２「１．経営成績・財政状態に関する分析」の「（１）経営成績に関する分析」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績・財政状態に関する分析 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 4
２．経営方針 …… 4
（１）会社の経営の基本方針 …… 4
（２）目標とする経営指標および中長期的な会社の経営戦略 …… 4
（３）会社の対処すべき課題 …… 4
（４）内部管理体制の整備・運用状況 …… 4
（５）その他、会社の経営上重要な事項 …… 4
３．連結財務諸表 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 13
（継続企業の前提に関する注記） …… 13
（会計方針の変更） …… 13
（セグメント情報等） …… 14
（１株当たり情報） …… 16
（重要な後発事象） …… 16
４．個別財務諸表 …… 17
（１）貸借対照表 …… 17
（２）損益計算書 …… 20
（３）株主資本等変動計算書 …… 22
５．その他 …… 24
（１）役員の異動 …… 24
（２）その他 …… 24

１．経営成績・財政状態に関する分析

（１）経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度における日本経済は、日銀の金融緩和策や財政政策を契機に、円高是正・株高傾向により、企業収益の改善が進み、個人消費も底堅く推移し、景気は穏やかな回復基調にありました。一方、世界経済は、アジア地域など新興国においては金融引き締め等のインフレ抑制策により経済成長率の低下がみられるものの、米国経済は堅調な個人消費や輸出拡大に支えられ、引き続き経済成長を続け、欧州経済も政府債務問題から回復の兆しを見せています。

このような状況のもと、当社グループは拡大するアジアでの需要に応えるため、タイ・中国での生産能力の増強を進めるとともに、国内外での積極的な販売を推進し、品質や生産効率向上の他、新規製品の開発に努めました。また、一部子会社の売却も進め、強固な事業基盤構築に努めました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、293億27百万円（前連結会計年度比7.2%増、19億72百万円増）となりました。営業利益は35億39百万円（同9.8%増、3億15百万円増）、経常利益は35億86百万円（同11.0%増、3億54百万円増）、当期純利益は、22億58百万円（同18.6%増、3億54百万円増）と増益になりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

（ライフサイエンス事業）

ライフサイエンス事業の業績は、外部顧客に対する売上高が200億90百万円（前連結会計年度比6.9%増、13億4百万円増）、営業利益は23億13百万円（同5.4%減、1億32百万円減）となりました。

国内においては、リンゴ酸、クエン酸をはじめとした果実酸類の拡販、工業向け製品の販売増、および主要原料価格上昇に対応した販売価格改定に努めた結果、売上高は前年同期を上回りました。また、海外においては、中国の連結子会社である青島扶桑精製加工有限公司の中国国内での販売が堅調だったことに加え、円安効果も加わり、円換算後の売上高は増加しました。一方、営業利益については原料価格の上昇や輸入仕入価格の円安による影響を販売価格に十分に転嫁しきれず、収益を押し下げる要因となりました。これらの結果、ライフサイエンス事業全体では増収減益となりました。

（電子材料および機能性化学品事業）

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が92億37百万円（前連結会計年度比7.8%増、6億67百万円増）、営業利益は19億49百万円（同27.2%増、4億16百万円増）となりました。

主力製品である超高純度コロイダルシリカ関連では、ナノパウダー等の新製品の販売や輸出における円安効果などの増加要因、またパソコン需要の減少は続いたものの、スマートフォンやタブレット等の旺盛な需要に牽引された半導体市場の安定した成長により、当社製品の出荷は堅調に推移しました。これらの結果、電子材料および機能性化学品事業全体では増収増益となりました。

②次期の見通し

次期の世界経済は、新興国での成長鈍化懸念はあるものの、着実な経済成長が見込まれており、また米国経済も引き続き好調に推移するものと期待されます。また、わが国経済は、消費税増税後の一時的な消費活動の低迷が予想されるものの、円高修正基調の定着や政府による経済対策の効果により、国内の経済情勢は緩やかに回復することが想定されます。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き国内外の拠点間のネットワークを生かした生産および販売活動の強化、顧客のニーズに合わせた商品開発、財務体質の改善に取り組んでいきます。

業績予想につきましては、以下のように見込んでおります。業績予想に大きな影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

	平成26年３月期実績（百万円）	平成27年３月期予想（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	29,327	29,500	172	0.6
営業利益	3,539	3,700	160	4.5
経常利益	3,586	3,700	113	3.2
当期純利益	2,258	2,300	41	1.8

（２）財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ70百万増加し338億54百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少に対して、有形固定資産・受取手形及び売掛金の増加が上回ったためです。

負債については、前連結会計年度末に比べ26億78百万円減少し77億１百万円となりました。これは主に、短期借入金および長期借入金の返済によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ27億48百万円増加し261億52百万円となりました。これは主に、利益剰余金および為替換算調整勘定の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益により取得した資金を長期借入金の返済に充てた結果、前連結会計年度末に比べ13億63百万円減少し、32億42百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は、前連結会計年度に比べ6億93百万円減少し、35億73百万円（前連結会計年度は42億66百万円の取得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益および減価償却費による収入によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ17億2百万円増加し、20億24百万円（前連結会計年度は３億22百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ5億89百万円減少し、30億47百万円（前連結会計年度は36億37百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済を行ったためです。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は、次のとおりです。

	平成22年３月期末	平成23年３月期末	平成24年３月期末	平成25年３月期末	平成26年３月期末
自己資本比率（%）	40.9	48.7	61.1	69.2	77.2
時価ベースの自己資本比率（%）	33.0	36.4	41.7	44.0	47.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	2.3	2.3	4.6	1.1	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	24.6	24.6	11.3	41.3	63.5

自己資本比率　　：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率　　：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ　：キャッシュ・フロー／利払い

（注１）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

（注２）株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しています。

（注３）キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への長期的な利益還元を経営の重要課題の一つとして考えています。利益配分の基本方針は、業績や事業計画、財務体質等を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当を行うことです。

内部留保金につきましては、将来の事業成長のための財務体質の改善および研究開発に充当していきます。

当期の年間配当金につきましては、１株につき普通配当35円（うち、中間配当15円）を予定しています。予定通り議決されますと、当期の配当性向は、9.8%（連結）となります。

次期の年間配当金につきましては、１株につき普通配当40円（うち、中間配当20円）を予定しています。

２．経営方針

（1）会社の経営の基本方針

当社グループは、収益力・人財（材）力・技術力のレベルを高め、継続的発展を遂げる企業を目指すために、「企業価値」および「企業品質」をより高める企業経営をしていきます。

そのために、ニッチな市場のニーズをとらえ、スピード、コスト、クオリティのバランスが高次元で調和している製品の開発を目指し、顧客満足の最大化を目指していきます。

（2）目標とする経営指標および中長期的な会社の経営戦略

将来の成長に向けた設備投資は不可欠であると考えて、当社グループは「償却前営業利益」（営業利益に減価償却実施額を加えた金額）を最重要経営指標としています。併せて、収益性や安全性等をあらわす複数の指標のバランスを考慮して経営を進めています。

現時点における経営戦略としましては、財務体質の改善を図ることで競争力をつけることを目指します。中長期的に成長期待の大きい電子材料事業及び海外事業に経営資源の積極投資を図っていきます。

（3）会社の対処すべき課題

当社グループが事業展開を図っていくうえで、以下の項目を重点的テーマとして取り組んでいきます。

（ライフサイエンス事業）

日本・中国・タイ・米国に拠点を有する企業として、各拠点間のネットワークを最大限に活用し、グローバル展開を推進します。

各国の食品や食材に合った食品添加物製剤の開発・製造を進め、既存商品を含めた製商品の販売を拡大し、アジア地域での“FUSOブランド”確立を目指します。既存顧客であるタイの日系食品メーカーに留まらず、東南アジア全域で新規顧客への販売強化に注力します。タイの連結子会社であるFUSO（THAILAND）CO., LTD.においては、製造設備の増強を随時進めていきます。

商品開発については、顧客のニーズに合致する食品用製剤（品質向上剤、呈味改善剤等）、GMP基準に準拠した医薬品原料および当社の既存製品の粉体二次加工品等の開発を強化します。また、政府の成長戦略等により、今後大きく変化が予想される農業、漁業、畜産業等の一次産業分野へ自社製品である果実酸を原料とした製剤類の新規開発に取り組んでいきます。

今後も、果実酸総合メーカーとして蓄積してきた製造・開発ノウハウを活用し、さらなる売上および利益の拡大に尽力します。

（電子材料および機能性化学品事業）

継続的な成長が遂げられるよう、事業の中核となる半導体分野において、より一層の深耕を行うとともに、ケイ素化学を基軸として多方面への事業展開を推進します。

半導体分野では微細化、高集積化が益々進んでおり、それらのニーズに対応した製品開発を続けていきます。

また、新分野への製品開発の拠点として、神奈川県川崎市に東京研究所を設置し、ここを拠点として、営業、マーケティング部門と一体となった新製品開発を加速させます。当社グループのコア技術である超高純度コロイダルシリカの合成技術を活かし、半導体分野以外への新製品開発に取り組んでいきます。

（4）内部管理体制の整備・運用状況

当該事項につきましては、コーポレート・ガバナンスに関する報告書の「内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況」に記載しています。

なお、上記の報告書は株式会社東京証券取引所ジャスダック市場のホームページに掲載されています。

（5）その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

３．連結財務諸表

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当連結会計年度 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,606,035	3,551,117
受取手形及び売掛金	7,198,458	7,633,835
商品及び製品	5,459,379	5,299,666
仕掛品	250,110	245,684
原材料及び貯蔵品	1,115,043	1,153,034
繰延税金資産	432,125	323,177
その他	257,316	292,262
貸倒引当金	△5,387	△6,282
流動資産合計	19,313,081	18,492,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,722,020	12,888,064
減価償却累計額	△6,189,196	△6,658,743
建物及び構築物（純額）	6,532,823	6,229,320
機械装置及び運搬具	18,513,271	19,221,609
減価償却累計額	△16,093,155	△15,797,474
機械装置及び運搬具（純額）	2,420,116	3,424,135
土地	3,052,785	3,058,068
建設仮勘定	150,739	317,054
その他	2,281,356	2,187,277
減価償却累計額	△1,866,853	△1,767,911
その他（純額）	414,503	419,366
有形固定資産合計	12,570,968	13,447,945
無形固定資産	386,563	301,976
投資その他の資産		
投資有価証券	693,302	799,525
長期前払費用	180,656	21,972
繰延税金資産	341,956	507,863
その他	421,990	413,658
貸倒引当金	△124,727	△131,364
投資その他の資産合計	1,513,178	1,611,655
固定資産合計	14,470,711	15,361,577
資産合計	33,783,793	33,854,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当連結会計年度 (平成26年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,282,029	1,372,767
短期借入金	3,047,900	1,588,150
未払金	894,539	1,399,067
未払法人税等	776,586	403,826
賞与引当金	312,346	315,515
役員賞与引当金	40,000	44,000
その他	616,344	322,869
流動負債合計	6,969,746	5,446,196
固定負債		
長期借入金	1,974,150	586,000
繰延税金負債	119,335	315,693
退職給付引当金	1,157,283	―
退職給付に係る負債	―	1,201,612
資産除去債務	9,417	9,417
その他	149,772	142,569
固定負債合計	3,409,960	2,255,293
負債合計	10,379,707	7,701,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金	1,667,042	1,667,042
利益剰余金	19,908,385	21,974,505
自己株式	△2,840	△3,019
株主資本合計	22,752,954	24,818,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	228,662	288,966
繰延ヘッジ損益	―	4,840
為替換算調整勘定	380,015	1,035,615
その他の包括利益累計額合計	608,678	1,329,423
少数株主持分	42,452	4,265
純資産合計	23,404,086	26,152,585
負債純資産合計	33,783,793	33,854,074

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日)	当連結会計年度 (自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日)
売上高	27,355,263	29,327,471
売上原価	16,946,115	18,910,339
売上総利益	10,409,148	10,417,131
販売費及び一般管理費	7,186,005	6,878,054
営業利益	3,223,142	3,539,077
営業外収益		
受取利息	16,836	7,791
受取配当金	17,742	17,830
受取手数料	10,787	16,031
為替差益	49,242	39,986
その他	36,703	28,114
営業外収益合計	131,312	109,755
営業外費用		
支払利息	109,695	58,489
その他	13,035	4,094
営業外費用合計	122,731	62,584
経常利益	3,231,723	3,586,248
特別利益		
固定資産売却益	416	3,299
会員権売却益	－	550
補助金収入	－	9,114
特別利益合計	416	12,963
特別損失		
固定資産除却損	17,133	23,663
関係会社株式売却損	－	93,120
投資有価証券評価損	－	10,200
減損損失	12,948	－
課徴金	55,726	－
特別損失合計	85,808	126,983
税金等調整前当期純利益	3,146,331	3,472,228
法人税、住民税及び事業税	1,258,329	1,122,903
法人税等調整額	△15,930	87,586
法人税等合計	1,242,398	1,210,489
少数株主損益調整前当期純利益	1,903,932	2,261,738
少数株主利益	264	3,184
当期純利益	1,903,668	2,258,554

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年４月１日 至 平成26年３月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	1,903,932	2,261,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,686	60,303
繰延ヘッジ損益	－	4,840
為替換算調整勘定	906,336	655,599
その他の包括利益合計	972,022	720,744
包括利益	2,875,955	2,982,483
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,875,690	2,979,298
少数株主に係る包括利益	264	3,184

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　平成24年４月１日　至　平成25年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,180,367	1,667,042	18,195,408	△2,707	21,040,111
当期変動額					
剰余金の配当			△189,033		△189,033
当期純利益			1,903,668		1,903,668
自己株式の取得				△133	△133
連結除外に伴う利益剰余金の減少額					
その他			△1,657		△1,657
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,712,977	△133	1,712,843
当期末残高	1,180,367	1,667,042	19,908,385	△2,840	22,752,954

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	162,976	－	△526,320	△363,343	42,587	20,719,355
当期変動額						
剰余金の配当						△189,033
当期純利益						1,903,668
自己株式の取得						△133
連結除外に伴う利益剰余金の減少額						
その他						△1,657
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	65,686	－	906,336	972,022	△135	971,887
当期変動額合計	65,686	－	906,336	972,022	△135	2,684,731
当期末残高	228,662	－	380,015	608,678	42,452	23,404,086

当連結会計年度（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,180,367	1,667,042	19,908,385	△2,840	22,752,954
当期変動額					
剰余金の配当			△189,031		△189,031
当期純利益			2,258,554		2,258,554
自己株式の取得				△178	△178
連結除外に伴う利益剰余金の減少額			△1,552		△1,552
その他			△1,850		△1,850
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	2,066,120	△178	2,065,941
当期末残高	1,180,367	1,667,042	21,974,505	△3,019	24,818,896

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	228,662	－	380,015	608,678	42,452	23,404,086
当期変動額						
剰余金の配当						△189,031
当期純利益						2,258,554
自己株式の取得						△178
連結除外に伴う利益剰余金の減少額						△1,552
その他						△1,850
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	60,303	4,840	655,599	720,744	△38,186	682,557
当期変動額合計	60,303	4,840	655,599	720,744	△38,186	2,748,499
当期末残高	288,966	4,840	1,035,615	1,329,423	4,265	26,152,585

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,146,331	3,472,228
減価償却費	1,627,006	1,845,568
減損損失	12,948	－
のれん償却額	9,944	－
固定資産除却損	17,133	23,663
投資有価証券評価損	－	10,200
貸倒引当金の増減額（△は減少）	6,435	511
賞与引当金の増減額（△は減少）	14,749	3,301
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	4,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	134,785	－
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	－	△15,127
受取利息及び受取配当金	△34,579	△25,621
支払利息	109,695	58,489
為替差損益（△は益）	△23,676	△719
固定資産売却益	△416	△3,299
会員権売却益	－	△550
関係会社株式売却損	－	93,120
売上債権の増減額（△は増加）	146,492	△358,908
たな卸資産の増減額（△は増加）	△173,152	86,256
未払金の増減額（△は減少）	△70,479	△20,921
仕入債務の増減額（△は減少）	△223,977	61,823
長期未払金の増減額（△は減少）	△4,558	△8,262
その他	90,764	△143,378
小計	4,785,448	5,082,374
利息及び配当金の受取額	37,390	25,630
利息の支払額	△103,063	△56,185
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△453,185	△1,478,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,266,589	3,573,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△301,470
定期預金の払戻による収入	67,761	－
有形固定資産の取得による支出	△631,725	△1,727,312
有形固定資産の売却による収入	291,264	3,299
無形固定資産の取得による支出	△28,267	△36,486
投資有価証券の取得による支出	△5,127	△5,253
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	－	53,593
会員権の売却による収入	－	550
長期貸付けによる支出	△150	△310
短期貸付金の回収による収入	－	9,039
長期貸付金の回収による収入	8,852	419
その他	△24,631	△20,227
投資活動によるキャッシュ・フロー	△322,023	△2,024,157

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日)	当連結会計年度 (自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△3,437,300	△2,847,900
リース債務の返済による支出	△10,591	△10,513
自己株式の取得による支出	△133	△178
配当金の支払額	△188,871	△188,718
少数株主への配当金の支払額	△400	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,637,296	△3,047,711
現金及び現金同等物に係る換算差額	241,475	134,803
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	548,744	△1,363,678
現金及び現金同等物の期首残高	4,057,290	4,606,035
現金及び現金同等物の期末残高	4,606,035	3,242,357

（５）連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

退職給付に関する会計基準等の適用

当連結会計年度末より、「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号　平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号　平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を適用し（ただし、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。）、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更しています。

なお、数理計算上の差異および過去勤務費用につきましては、発生年度において全額一括償却しているため、当該会計方針の変更による影響額はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前連結会計年度(自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日)

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の２つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表計上額(注) 2
	ライフサイエンス事業	電子材料および機能性化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,785,371	8,569,892	27,355,263	―	27,355,263
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,159	1,794	15,953	△15,953	―
計	18,799,530	8,571,686	27,371,217	△15,953	27,355,263
セグメント利益	2,445,843	1,532,335	3,978,178	△755,036	3,223,142
セグメント資産	16,820,436	12,356,161	29,176,597	4,607,195	33,783,793
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	466,599	1,111,755	1,578,355	48,651	1,627,006
のれんの償却額	9,944	―	9,944	―	9,944
有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (注) 4	306,890	280,217	587,108	38,082	625,190

(注) １．・セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△759,717千円、その他4,680千円が含まれています。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券等)および管理部門に係る資産4,609,261千円、その他△2,065千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費48,651千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産38,082千円が含まれています。

２．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

３．減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

４．有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

Ⅱ　当連結会計年度（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の２つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	連結財務諸表計上額（注）２
	ライフサイエンス事業	電子材料および機能性化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,090,033	9,237,438	29,327,471	－	29,327,471
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,831	102	13,933	△13,933	－
計	20,103,864	9,237,540	29,341,405	△13,933	29,327,471
セグメント利益	2,313,418	1,949,221	4,262,640	△723,562	3,539,077
セグメント資産	16,023,951	13,795,046	29,818,997	4,035,077	33,854,074
その他の項目					
減価償却費　（注）３	491,616	1,302,753	1,794,369	51,199	1,845,568
有形固定資産及び無形固定資産の増加額　（注）４	255,259	1,997,466	2,252,726	36,074	2,288,800

（注）１．・セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△746,155千円、その他22,592千円が含まれています。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産4,036,675千円、その他△1,597千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費51,199千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産36,074千円が含まれています。

２．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

３．減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

４．有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】
前連結会計年度（自　平成24年４月１日　至　平成25年３月31日）

（単位：千円）

	ライフサイエンス事業	電子材料および機能性化学品事業	全社・消去	合計
減損損失	－	12,948	－	12,948

当連結会計年度（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）
該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】
前連結会計年度（自　平成24年４月１日　至　平成25年３月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）
該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日）
１株当たり純資産額	3,707.58円	4,149.88円
１株当たり当期純利益金額	302.11円	358.44円

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
２．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日）
当期純利益金額（千円）	1,903,668	2,258,554
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	1,903,668	2,258,554
期中平均株式数（株）	6,301,099	6,301,020

（重要な後発事象）
該当事項はありません。

４．個別財務諸表

（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当事業年度 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,059,297	1,387,925
受取手形	849,106	742,827
売掛金	5,107,366	5,703,851
商品	2,268,498	2,093,939
製品	1,738,617	1,678,933
仕掛品	183,318	190,987
原材料	170,321	194,935
貯蔵品	80,681	137,607
前渡金	74,674	157,840
前払費用	64,210	43,993
繰延税金資産	328,634	232,818
関係会社短期貸付金	390,000	217,000
未収入金	212,407	152,478
その他	8,550	49,928
貸倒引当金	△646	△681
流動資産合計	13,535,038	12,984,385
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,651,337	8,660,923
減価償却累計額	△3,765,477	△4,026,368
建物（純額）	4,885,859	4,634,554
構築物	2,164,990	2,132,244
減価償却累計額	△1,624,144	△1,676,279
構築物（純額）	540,846	455,964
機械及び装置	16,112,649	16,558,075
減価償却累計額	△14,767,478	△14,222,426
機械及び装置（純額）	1,345,170	2,335,648
車両運搬具	66,871	66,310
減価償却累計額	△62,244	△62,942
車両運搬具（純額）	4,627	3,368
工具、器具及び備品	1,223,189	1,249,230
減価償却累計額	△1,076,438	△1,092,363
工具、器具及び備品（純額）	146,750	156,867
土地	2,960,765	2,960,765
リース資産	46,848	61,176
減価償却累計額	△19,252	△29,480
リース資産（純額）	27,595	31,695
建設仮勘定	137,757	268,612
有形固定資産合計	10,049,372	10,847,477
無形固定資産		
ソフトウエア	137,296	73,414
施設利用権	1,589	1,314
その他	8,281	8,281
無形固定資産合計	147,166	83,009

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年３月31日)	当事業年度 (平成26年３月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	693,302	799,525
関係会社株式	2,351,473	2,030,037
出資金	14,373	14,373
関係会社出資金	1,145,699	1,145,699
従業員長期貸付金	865	820
関係会社長期貸付金	160,000	228,000
長期前払費用	195,316	92,634
繰延税金資産	491,901	507,483
その他	129,301	129,179
貸倒引当金	△9,706	△5,420
投資その他の資産合計	5,172,527	4,942,332
固定資産合計	15,369,067	15,872,819
資産合計	28,904,106	28,857,204
負債の部		
流動負債		
支払手形	45,887	59,915
買掛金	1,146,010	1,228,759
短期借入金	200,000	714,600
1年内返済予定の長期借入金	2,847,900	1,388,150
リース債務	9,106	11,613
未払金	613,087	1,168,578
未払費用	245,336	210,923
未払法人税等	708,229	341,870
未払消費税等	61,093	―
前受金	3,187	10,896
預り金	55,249	36,583
賞与引当金	281,895	292,014
役員賞与引当金	40,000	44,000
設備関係支払手形	3,663	2,268
流動負債合計	6,260,646	5,510,173
固定負債		
長期借入金	1,974,150	586,000
リース債務	19,937	22,481
退職給付引当金	1,150,946	1,201,164
資産除去債務	9,417	9,417
その他	122,788	120,088
固定負債合計	3,277,239	1,939,152
負債合計	9,537,886	7,449,325

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年３月31日)	当事業年度 (平成26年３月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金		
資本準備金	1,667,042	1,667,042
資本剰余金合計	1,667,042	1,667,042
利益剰余金		
利益準備金	103,680	103,680
その他利益剰余金		
圧縮積立金	104,927	105,299
別途積立金	8,233,979	8,233,979
繰越利益剰余金	7,850,401	9,826,722
利益剰余金合計	16,292,987	18,269,681
自己株式	△2,840	△3,019
株主資本合計	19,137,557	21,114,071
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	228,662	288,966
繰延ヘッジ損益	―	4,840
評価・換算差額等合計	228,662	293,807
純資産合計	19,366,219	21,407,879
負債純資産合計	28,904,106	28,857,204

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）	当事業年度 （自　平成25年４月１日 至　平成26年３月31日）
売上高		
製品売上高	13,301,271	14,416,071
商品売上高	6,949,999	7,296,020
売上高合計	20,251,270	21,712,092
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	1,836,803	1,738,617
当期製品製造原価	9,121,999	9,836,448
合計	10,958,802	11,575,066
製品期末たな卸高	1,738,617	1,678,933
製品他勘定振替高	312,824	323,860
製品売上原価	8,907,360	9,572,272
商品売上原価		
商品期首たな卸高	2,103,996	2,268,498
当期商品仕入高	6,154,632	6,731,071
合計	8,258,628	8,999,570
商品期末たな卸高	2,268,498	2,093,939
商品他勘定振替高	1,356,765	1,490,631
商品売上原価	4,633,364	5,415,000
売上原価合計	13,540,724	14,987,272
売上総利益	6,710,545	6,724,819
販売費及び一般管理費	4,418,837	4,359,135
営業利益	2,291,707	2,365,683
営業外収益		
受取利息	10,865	6,098
受取配当金	303,941	521,286
受取手数料	88,837	207,116
為替差益	－	18,414
その他	10,146	4,416
営業外収益合計	413,790	757,332
営業外費用		
支払利息	109,695	60,592
為替差損	44,949	－
その他	2,307	54
営業外費用合計	156,952	60,646
経常利益	2,548,545	3,062,369
特別利益		
固定資産売却益	－	2,876
会員権売却益	－	550
補助金収入	－	9,114
特別利益合計	－	12,541

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日)	当事業年度 (自 平成25年４月１日 至 平成26年３月31日)
特別損失		
固定資産除却損	15,935	3,457
減損損失	12,948	―
関係会社株式売却損	―	66,879
投資有価証券評価損	―	10,200
特別損失合計	28,884	80,537
税引前当期純利益	2,519,661	2,994,373
法人税、住民税及び事業税	980,000	784,000
法人税等調整額	△97,132	44,648
法人税等合計	882,867	828,648
当期純利益	1,636,793	2,165,724

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度（自　平成24年４月１日　至　平成25年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,180,367	1,667,042	1,667,042	103,680	109,022	8,233,979	6,398,546	14,845,227
当期変動額								
剰余金の配当							△189,033	△189,033
当期純利益							1,636,793	1,636,793
自己株式の取得								
圧縮積立金の積立								
圧縮積立金の取崩					△4,095		4,095	
税率変更に伴う圧縮積立金の増加額								
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	△4,095	－	1,451,854	1,447,759
当期末残高	1,180,367	1,667,042	1,667,042	103,680	104,927	8,233,979	7,850,401	16,292,987

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,707	17,689,930	162,976	－	162,976	17,852,907
当期変動額						
剰余金の配当		△189,033				△189,033
当期純利益		1,636,793				1,636,793
自己株式の取得	△133	△133				△133
圧縮積立金の積立						
圧縮積立金の取崩						
税率変更に伴う圧縮積立金の増加額						
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			65,686		65,686	65,686
当期変動額合計	△133	1,447,626	65,686	－	65,686	1,513,312
当期末残高	△2,840	19,137,557	228,662	－	228,662	19,366,219

当事業年度（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,180,367	1,667,042	1,667,042	103,680	104,927	8,233,979	7,850,401	16,292,987
当期変動額								
剰余金の配当							△189,031	△189,031
当期純利益							2,165,724	2,165,724
自己株式の取得								
圧縮積立金の積立					5,870		△5,870	
圧縮積立金の取崩					△5,654		5,654	
税率変更に伴う圧縮積立金の増加額					156		△156	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	372	－	1,976,320	1,976,693
当期末残高	1,180,367	1,667,042	1,667,042	103,680	105,299	8,233,979	9,826,722	18,269,681

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,840	19,137,557	228,662	－	228,662	19,366,219
当期変動額						
剰余金の配当		△189,031				△189,031
当期純利益		2,165,724				2,165,724
自己株式の取得	△178	△178				△178
圧縮積立金の積立						
圧縮積立金の取崩						
税率変更に伴う圧縮積立金の増加額						
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			60,303	4,840	65,144	65,144
当期変動額合計	△178	1,976,514	60,303	4,840	65,144	2,041,659
当期末残高	△3,019	21,114,071	288,966	4,840	293,807	21,407,879

５．その他

（１）役員の異動

役員の異動については、決定次第公表します。

（２）その他

該当事項はありません。